

■□■□■□■□■□■□■□■□■
■□■
■□■ 岐阜県地域医療情報メール
■□■ 2014/1/31
□■□■□■□■□■□■□■□■□

「★ トピック ★
□ 医師臨床研修制度の見直し報告書公表について
ト ★ 医療機関からのPR ★
□ 【中濃厚生病院】平成27年3月 増築棟完成予定
ト ★ イベント情報 ★
□ 「医学生・研修医等をサポートする会」講演会

==★ トピック ★=====

■ 医師臨床研修制度の見直し報告書公表について

先月19日に、厚生労働省医道審議会医師分科会医師臨床研修部会「医師臨床研修制度の見直しについて」の報告書が公表されました。

以前のメールでも記載しましたが、臨床研修制度は5年ごとに見直しが行われます。今回の報告書は平成27年度以降に初期臨床研修を開始する方（現在学年が5年生以下の方）に関係するものです。

報告書では、現行制度の様々な点について、見直しに向けた提言がなされました。

その1つは各都道府県・病院の募集定員に関することです。現在の全国の研修希望者に対する募集定員数は1.237倍ですが、研修医の地域的な適正配置を推進するため、平成26年度においてはこれを1.2倍、その後5年間で徐々に約1.1倍に引き下げていくこととされました。これにより、医学生の皆様にとっては、希望する病院にマッチするための倍率が全体的に今より上がると考えられます。

一方、今回の報告書では、全ての臨床研修病院における指導・管理体制の強化が打ち出されました。具体的には、研修プログラムを作成・管理する「プログラム責任者」の育成のための養成講習会の受講を促進し、将来的に必須とすることや、指導医について、少なくとも必修科目の各診療科には必置とし、必修以外の診療科においても指導医を置くことが望ましいとしたこと、などです。

また、厚労省によれば、研修医の推計年収（賞与含む）は、全国平均が450万円前後で、概ね320～720万円の範囲内にあるとされていますが、極端に少額や高額を給与を支払っている病院には、是正措置を取るべきことが提言されています。

こうした見直しの提言がなされた一方、現状の制度を維持する方向性が示されたものもあります。

その一つが、地域枠医学生の臨床研修病院の選択方法に関することです。地域枠医学生を現行のマッチング制度に組み込むのか、別枠とするのか、が今回の見直しの大きな争点となっていました。

報告書では、地域枠医学生についても他の医学生と同様、マッチングに参加し、公平な競争のもとで病院を選択することが望ましいとされました。

同じく争点の一つだった臨床研修プログラムの必修診療科目の見直しについては、今回は見送られ、次回以降の見直しに向け、引き続き検証を進めることとされました。

今後、今回の報告書を基に、厚労省において臨床研修の関係規程が改正され、今年3月頃公表される予定となっています。

【厚生労働省HP 「医師臨床研修制度の見直しについて」報告書】
<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/0000032748.html>

==★ 医療機関からのPR ★=====

■ 【中濃厚生病院】平成27年3月 増築棟完成予定

平成12年8月に救命救急センターを併設して現在地（関市若草通5-1）に移転新築して以降、平成20年に放射線治療・研修棟を増築し、今日に至っています。この間、急性期医療に重点的に取り組むとともに、中濃地域における基幹病院としての機能・体制の充実を図ってきました。

そのような中、今後の患者数増加が予想される疾病の治療を重点的に行うための施設として、呼吸器病・消化器病センター106床の開設、救命救急センターICU4床・HCU2床の合計112床を増床し入院医療体制を整備することになりました。これにより、総病床数は、約500床となる予定です。

=====
5年生・6年生の医学生のみなさん！！
体験研修を開催します！！
=====

当院は、岐阜県中濃地域を中心とする救命救急センターを有し、脳卒中、急性心筋梗塞をはじめとする多くの重症救急症例が経験できる地域中核病院です。

お休みを利用して、希望に添った診療科で、当院の魅力を体験してください！！
もちろん、3食宿泊付きです！

病院見学も随時受け付けております。
詳しくは中濃厚生病院のホームページよりお問い合わせください。
(文責：中濃厚生病院総務課)

【中濃厚生病院ホームページ】

<http://www.chuno.gfkosei.or.jp/index.html>

==★ イベント情報 ★=====

■ 「医学生・研修医等をサポートする会」講演会

平成 26 年 2 月 9 日（日）に、岐阜県医師会館において、下記のとおり講演会が開催されます。

主な内容は、聖路加国際病院の山内英子先生の基調講演の後、県内臨床研修病院の先生方によるパネルディスカッションで各病院のワークライフバランスに関する取り組みについて発表していただき、意見交換を行います。

基調講演は、医師として今後の進路やキャリアの選択、人生設計など生き方を考える素晴らしいアドバイスとなる内容です。

また、パネルディスカッションでは、各病院においてワークライフバランスとキャリアアップのためにどのような工夫をしているのかを知ることができます。

医学生・臨床研修医の方はもちろんのこと、その他の医師・労務管理事務職員の方も含め、男女を問わず参加いただくことができます。

参加費無料、託児所もご利用いただけます（要事前申込み）。是非ご参加ください。

『岐阜県医師会女性医師等就労継続支援講演会
医学生・研修医等をサポートする会
どんな医師を目指しますか？ ～臨床研修病院からのメッセージ～』

【日 時】 平成 26 年 2 月 9 日（日）14:00～17:00

【場 所】 岐阜県医師会館 6 階大会議室
(岐阜市藪田南 3-5-11 駐車場有)

【申 込 先】

一般社団法人岐阜県医師会庶務課男女共同参画係

TEL 058-274-1111

FAX 058-271-1651

MAIL gifumed@gifu.med.or.jp

【申込期限】 平成 26 年 2 月 5 日（水）

※講演内容等の詳細は下記をご覧ください！

<http://www.pref.gifu.lg.jp/kenko-fukushi/kenko-iryu/iryu/ishikakuho-taisaku/zyosei-ishi-syuurou-shien.html>

